

## 公告中の案件に関する質問及び回答

質問日	令和7年5月9日
発注機関	広島森林管理署
事業名	黒瀬(ケ-18ほか)溪間工事
公告日	令和7年4月16日
開札日時	令和7年5月23日
質問の内容	<p>1. 10号明細書は小型型枠と有りますが、中身は鉄筋・無筋型枠となっていますが、どちらで積算すればよろしいでしょうか。</p> <p>2. 土の粒度試験のふるい分析の資料重量は、0.5kg未満・0.5～2kg未満・2～4kg未満どれか教えて下さい。</p> <p>3. 付固めによる土の締固め試験は乾燥法で宜しいですか。モールド径とランマ25Nか45Nかを教えて下さい。</p> <p>4. 含水比試験(作業開始時)の物価資料の明記のはどの様に書いてありますか。</p> <p>5. 六価クロム溶出試験の試験方法は何番ですか。</p> <p>6. 試験施工労務費は材料明細書の単価に4週8休の割り増しを入れて良いのでしょうか。</p> <p>7. 治山・林道積算単価は令和6年度の4月改定版を使用して宜しいですか。</p> <p>8. 明細書28号の代価表26号で労務は1/2するのですが、材料φ300高密度ポリエチレン管(シングル)の損料率は無いのでしょうか。</p>
質問の回答	<p>1. 小型構造物が正しいため、DLシステムに添付の90_sankoushiryou 「10号明細書」を修正、「42号代価表」を追加して、添付しておりますので、ご参照ください。</p> <p>2. 土の粒度試験のふるい分析の資料重量は、試料4kg以上を採用しております。DLシステムに添付の90_sankoushiryouの39号代価表・材料明細書を修正し、添付しておりますので、ご参照ください。</p> <p>3. 突き固めによる土の締固め試験は、モールド径15cm ランマ4.5kg 乾燥法を採用しております。DLシステムに添付の90_sankoushiryouの39号代価表・材料明細書を修正し、添付しておりますので、ご参照ください。</p> <p>4. 含水比試験(作業開始時)は「土の含水比試験」を採用しております。</p> <p>5. 六価クロム溶出試験は「環境庁告示46号溶出試験」を採用しております。DLシステムに添付の90_sankoushiryouの40号代価表・材料明細書を修正し、添付しておりますので、ご参照ください。</p> <p>6. 試験施工労務費(監督員、補助員)は週休2日補正の対象外としております。</p> <p>7. 治山・林道積算単価は令和7年度の4月改定版を使用しております。</p> <p>8. 26号代価表の材料は、材料明細書のとおり使用期間に応じた損料として積算しております。DLシステムに添付の90_sankoushiryouを修正して、添付しておりますので、ご参照ください。</p>

問合せ先 : 広島森林管理署 総務グループ  
電話 050-3160-6145